学校だより第８号　令和５年１１月３０日　新宿区立戸塚第三小学校

ながれ

98th

地域学習をとおして

副校長

早いもので、今年も最後の月となりました。１１月になっても気温が２０度を超えたかと思うと、次の日には１０度を下回るような寒さになったりと、気温の寒暖差が大きく体調を崩しやすい日が多かったように思います。学校でも引き続き手洗い・うがいを励行し、風邪の予防をしていきます。

私が戸三小に赴任して１年半がたちました。今年度はコロナもようやく落ち着きを見せ、教育活動も以前のように制限をすることなく実施できるようになってきました。そんな中、最近つくづく思うことがあります。それは、戸三小の地域には学習に生かせる場所がたくさんあり、とても恵まれた地域だということです。今回は各学年での取り組みの一部を簡単にご紹介いたします。

１年生は生活科の学習で、地域にある公園へ探検に行きます。先日はおとめ山公園へ行き、公園の自然の様子を観察したり、どんぐりや落ち葉を拾ってきて、いろいろなものを作ったりして楽しみました。

２年生も生活科の学習で、近隣にある下落合図書館へ行き、どのような施設なのかを見学しました。また別の日には、地域の商店街へ出かけて行き、店の人にインタビューをしたり、どのような仕事をしているのかを見学したりしました。

３年生は社会科の学習で、スーパーマーケットの見学に行きました。そこで働いている人に質問をしながら、店の工夫や働いている人の思いなどについて学習しました。３学期は地域を回りながら、地域安全マップづくりも作成する予定です。

４年生は総合「神田川ファンクラブ」の学習で、落合水再生センターへ見学に行きました。家庭で使われた水が下水道管を通ってどのように処理されているのかについて学習しました。

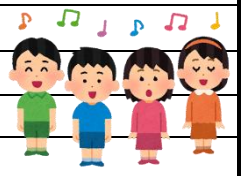
５年生は総合「茶道体験」の学習で、茶道会館へ行きました。きれいに手入れされた趣のある庭を通り、小さな入口から茶室へ入りました。実際にお茶をたてたり、茶菓子を食べたりしながら、茶道のマナーについて学びました。

６年生は総合で、SDGs について学習しました。その学習を生かして、高田馬場をよりよい町にするために、どのようなことができるのかを考えていきます。

このように、子供たちは自分が暮らしている町や地域について深く知るだけでなく、自分も地域の一員としてどのようにかかわることができるのかについて学習しています。

１２月の行事予定

1	金	なわとび月間始
2	土	
3	日	
4	月	委員会 卒業アルバム写真撮影（授業・集合）（6）
5	火	避難訓練（昼休み）
6	水	
7	木	音楽会リハーサル
8	金	音楽会（児童鑑賞日）
9	土	音楽会（保護者鑑賞日）
10	日	
11	月	振替休業日
12	火	安全指導
13	水	新宿区学力定着度調査
14	木	障がい者スポーツ体験（4） 心理士巡回相談
15	金	まなびの教室終
16	土	
17	日	
18	月	クラブ
19	火	希望者個人面談①
20	水	希望者個人面談② 卒業アルバム写真撮影（家庭科・音楽）（6）
21	木	希望者個人面談③
22	金	希望者個人面談④ まなびの教室個人面談　給食終
23	土	
24	日	
25	月	終業式
26	火	冬季休業日始



令和6年 1月

7	日	冬季休業日終
8	月	成人の日
9	火	始業式　4時間授業　安全指導　給食なし
10	水	給食始　避難訓練　書初め会

※予定は変更になることがあります。

運動会を振り返って～各学年より～

１年担任

１年生にとって初めての運動会。練習の時から本番をとても楽しみにしていました。表現では、２年生と一緒に踊ることにドキドキしたり、２年生の踊りの上手さ、話を聞く姿勢のすばらしさ等に驚きながらも一生懸命に練習を重ねました。本番では、保護者の方の前で堂々と踊り大成功しました。来年の運動会もとても楽しみです。

２年担任

今年は１つ上の学年を「お手本にする」のではなく、１つ下の学年の「お手本になる」よう、整列の仕方や話の聞き方などに気を付けながら、ダンスや玉入れの練習を頑張りました。また、１年生が徒競走をしている間には、力が出せるように精一杯応援をしました。本番では練習の成果を十二分に発揮することができ、心身ともに一回りも二回りも大きく成長することができました。

３年担任

「エイサー」では、立派な４年生の姿をお手本にして、見劣りしないように練習に励みました。当日は、凛々しさとかわいらしさのある舞をご覧いただけたことと思います。「台風の目」では、４年生と１時間もの時間を取り作戦会議をしました。チームのために、協力し合うこと、精いっぱい力いっぱい頑張ることを知りました。結果は引き分けでしたが、皆、とても満足そうでした。

４年担任

３年生を引っ張る立場で臨んだ運動会。休み時間にも一緒に練習に励んだ「エイサー」。赤白に分かれて作戦を話し合った「台風の目」。それぞれの種目の中で、上学年としての役割や協力することの大切さに改めて気付いたのではないでしょうか。来年はいよいよ高学年の立場での運動会。今年の５・６年生のかっこいい姿に自分の未来を重ねながら、残りの学校生活に活かしていってほしいです。

５年担任

黒いはっぴに自分の意気込みの漢字一文字を背に踊ったソーラン節や６年生との団体競技、徒競走など、子供たちも全力で取り組み、全力で楽しんだ運動会でした。さらに、５年生は高学年として、競技だけではなく係の仕事にも積極的に取り組み、大きく成長できました。

６年担任

小学校生活最後の運動会。表現種目は、実行委員を中心に曲決めや入退場、隊形移動も全て自分たちで決めました。自分たちの力で「楽しさ」を創り出す難しさ、やりがい、素晴らしさを感じられた行事になったことと思います。当日の円滑な運営のために、自分の仕事に責任をもち、行動する姿を下級生に示すこともできました。次は音楽会です。どのような目標を立てて臨むのか、楽しみです。

運動会担当

今年は練習期間中もお天気に恵まれ、どの学年も当日に向けて１日１日と気持ちを高め、楽しんで当日を迎えることができました。赤組も白組も元気いっぱいに応援し合い、１人１人が全力を出し切って競技に臨んだ、とても気持ちの良い運動会となりました。また、５・６年生は、学年の競技だけでなく、運動会がスムーズに進行するよう、たくさんの場面で係の仕事を頑張る姿が見られました。勝って喜ぶ気持ちも、負けて悔しい気持ちも、一生懸命頑張ったからこそ味わえる『宝物』として経験できたことと思います。